

外部委託業者の募集

References: IO/24/OT/70000862/EBT

“Interim agency services”

(暫定エージェンシーサービス)

IO 締め切り 2024 年 10 月 10 日(木)

○はじめに

本事前情報通知 (PIN) は、作業契約の入札授与および実行につながる公開入札調達プロセスの最初のステップです。作業の範囲は、年間タスクオーダーによって開始されます。本文書の目的は作業範囲と入札プロセスに関する技術的な内容の基本的な要約を提供することです。国内機関は、今後の入札に先立ち、これらのサービスを提供できる企業、機関、またはその他の団体に対して、入札の詳細情報を事前に通知してください。

○背景

ITER は平和利用の核融合発電の科学的および技術的な実現可能性の実証を目的とした、国際共同研究開発プロジェクトです。ITER 機構の 7 つのメンバーは、;欧州連合 (EURATOM が代表) 、日本、中華人民共和国、インド、大韓民国、ロシア連邦、および米国です。

ITER の敷地はフランス南東部のブーシュデュローヌ地区にあり、ITER 本社 (HQ) もあるフランス CEA サン・ポール・レ・デュランス に近いところに位置しています。詳細については、ITER のウェブサイト <http://www.ITER.org> を参照して下さい。

○作業範囲

本入札プロセスは、暫定エージェンシーサービスの契約を設定することを目的としています。作業範囲は、本PINに添付されている技術仕様書の参照「暫定エージェンシー参照 IDM_UID 4LNZN7」に記載されています。

○調達プロセスと目的

目的は、競争入札プロセスを通じて供給契約を落札することです。

この入札のために選択された調達手続きは公開入札手続きと呼ばれます。

オープン入札手順は、次の 4 つの主要なステップで構成されています。

➤ ステップ 1-事前情報通知 (PIN)

事前情報通知は公開入札プロセスの第一段階です。IO は、は、国内機関に対し、今後の入札に関する情報を公開し、企業、機関、またはその他の団体に対して入札の機会を事前に知らせるよう正式に依頼します。

特に注意:

関心のある候補企業は、IO Ariba の電子調達ツール 「IPROC」 に登録してください (まだ登録していない場合)。手順については、<https://www.ITER.org/fr/proc/overview> を参照し

てください。

Ariba (IPROC) に登録する際には、お取引先様に最低 1 名の担当者の登録をお願いします。この連絡担当者は、提案依頼書の発行通知を受け取り、必要と思われる場合は入札書類を同僚に転送することができます。

➤ ステップ 2-入札への招待 (ITT)

PIN の発行から 14 作業日以内に、事前情報通知 (PIN) を入札への招待 (ITT) に掲載します。この段階では、担当の調達担当者に関心を示し、かつ IPROC に登録している関心のある候補企業は、RFP が公表された旨の通知を受けることができます。その後、PIN に詳述されている入札説明書に従って提案書を作成し、提出します。

特に注意:

このツールに登録されている企業のみが入札に招待されます。

➤ ステップ 3-入札評価プロセス

入札者の提案は、IO の公平な評価委員会によって評価されます。入札者は、技術的範囲に沿って、かつ、入札への招待 (ITT) に記載された特定の基準に従って作業を実施するため、技術的遵守を証明する詳細を提供しなければなりません。

➤ ステップ 4-契約授与

フレームワーク契約は、入札への招待 (ITT) で説明された評価基準と方法論に基づき、コストパフォーマンスが最も優れた入札者に授与されます。

○概略日程

概略日程は以下の通りです：

マイルストーン	暫定日程
事前指示書 (PIN) の発行	2024 年 9 月
関心表明フォームの提出	2024 年 10 月 10 日
IPROC での入札への招待 (ITT) の発行	2024 年 10 月中旬
明確化のための質問（もしあれば）と回答締め切り	2024 年 10 月末
入札提出	2024 年 11 月末
入札評価と契約授与	2024 年 12 月 - 2025 年 1 月
契約調印	2025 年 1 月
契約開始	2025 年 1 月

○契約期間と実行

ITER 機構は 2025 年第一四半期に授与する予定です。予想される契約期間は 6 年（固定期間）となる見込みで

す。

ITERでの作業に使われる言語は英語です。プロレベルの流暢さが求められます（話す、書く両方）。

○経験

入札者は、以下の経験と知識を示す必要があります：

- 多文化・国際組織や大規模な複雑な技術・科学プロジェクトに対するサービス提供における豊富な経験。
- 様々な資格・教育レベル、関連する職務経験および技術スキルを持つ国際人材の採用・提供における確立された経験。
- 複数の管理職・技術職候補者のプロファイルを持つ確立された人材プールの保有。
- 各国際機関の要請に応じて、履歴書のレビュー、面接、筆記試験などを通じて潜在候補者の事前選考と評価を行うこと。
- 国際機関が選定した成功した候補者のための暫定雇用契約に関する全ての活動と手続きを手配し、完了させること。
- 必要に応じて暫定職員のための職務関連のトレーニングを提供すること。
- 暫定職員が任務で出張する際の必要なサポートを提供すること。
- 非フランス国籍者がフランスの労働許可証およびフランス社会保障制度への登録を申請する際の支援とサポートを提供すること。
- 契約を国際機関と調整・管理するために割り当てられるリソースの関連する専門経験と英語の能力（書面および口頭）。

この契約に提案されるすべての職員は、英語に堪能でなければなりません。

○候補

参加は、個人またはグループ/コンソーシアムに参加するすべての法人に開放されます。法人とは、法的権利及び義務を有し、ITER 加盟国内に設立された個人、企業又は機構をいいます。ITER 加盟国は欧州連合(EURATOM メンバー)、日本、中華人民共和国、インド共和国、大韓民国、ロシア連邦、アメリカ合衆国です。

法人は、単独で、またはコンソーシアムパートナーとして、同じ契約の複数の申請または入札に参加することはできません。共同事業体は、恒久的な、法的に確立されたグループ又は特定の入札手続のために非公式に構成されたグループとすることができます。

コンソーシアムのすべての構成員(すなわち、リーダーと他のすべてのメンバー)は、ITER 機構に対して連帯して責任を負います。

コンソーシアムとして許可されるために、その点で含まれる法人はコンソーシアムの各メンバーをま

とめる権限をもつリーダーをもたなければなりません。このリーダーはコンソーシアムの各目メンバーのために責任を負わなければなりません。

指名されたコンソーシアムのリーダーは、入札段階で、コンソーシアムのメンバーの構成を説明する予定です。その後、候補者の構成は、いかなる変更も ITER 機構に通知することなく変更してはなりません。かかる認可の証拠は、すべてのコンソーシアムメンバーの法的に授権された署名者が署名した委任状の形式で、かかるべき時期に IO に提出しなければなりません。

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Interim agency services**」をご参照ください。】

ITER 公式ウェブ <http://www.ITER.org/org/team/adm/proc/overview> からもアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP : <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>

では ITER 機構からの各募集（IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集）を逐次更新しています。ぜひご確認ください。